

美しい富士山を、未来の子どもたちに

ふじさんネットワーク

FUJISAN NETWORK

2026.3

vol.

72

美しい富士山を、未来の子どもたちに

ふじさんネットワーク

2026.3
vol. 72

Welcome



Join Us

「ふじさんネットワーク」 会員募集中!

Check!

「ふじさんネットワーク」は、その活動を通じて、富士山を世界に誇れる山として保全し、その恵みを後世に継承していくことを目的とする会員制のネットワーク組織です。
富士山の環境保全活動を行うグループ、自然保護団体、NPO、企業、マスコミ、行政等により構成されており、富士山を愛する人なら個人でも登録ができます。

入会費
年会費
無料

特典

- 「ふじさんネットワーク」の情報誌が届きます
- イベント情報をいち早く入手できます
- シンボルマークが使えます

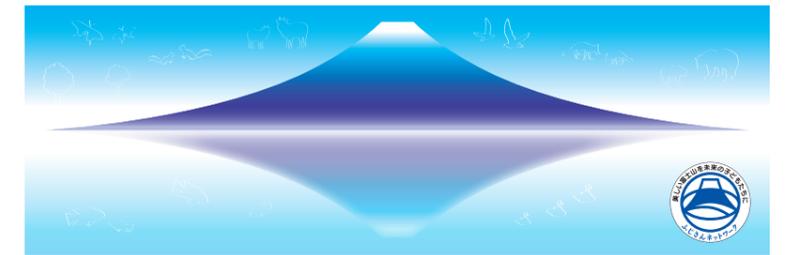


「ふじさんネットワーク」の取り組みなどはホームページから見ることができます。

<https://www.fujisan-net.gr.jp/>

富士山の 環境保全のために 寄付にご協力ください

富士山の環境保全への関心を高める活動の費用等に充当するため、ふじさんネットワークへの寄付を募っています。寄付していただいた方にはオリジナル記念品を差し上げています。



手ぬぐい「鏡富士」

■サイズ:(約)35cm×90cm ■綿100% ■1口:1,000円以上

ピンバッジもぜひ御利用ください。
一口300円から気軽にできる寄付です。

高級感のある光沢加工で
文字はゴールドのピンバッジです。

SAVE Mt.FUJI

- ピンバッジ(1個)
- サイズ:直径26mm
- 1口:300円以上



花シリーズ

- ピンバッジ(1セット5個組)
- サイズ:1個 1辺33mm
- 1口:1,000円以上



富士山の雲シリーズ

- ピンバッジ(1セット4個組)
- サイズ:1個 直径32mm
- 1口:1,000円以上



直接受取希望：ふじさんネットワーク事務局まで、事前に御連絡をいただき、受取希望日時をお伝えください。

寄付をいただいて、同時に記念品をお渡します。(TEL 054-221-3498)

送付希望：QRコードを読み込み、HPの寄付専用申込フォームにて申請してください。もしくは、郵便、電話、FAXまたはメールで①～⑤の事項をお知らせください。①名前 ②住所 ③電話番号 ④寄付金額 ⑤希望する種類・個数
振込用紙を住所へ送付します。振込の確認ができ、記念品を送付します。(振込手数料・送料は不要)



巻頭特集

多面的な富士山の魅力を伝える メディアの役割

令和7年度
富士山のごみ持ち帰りマナー向上キャンペーン
根原県有地維持管理・保全活動体験
令和7年度 富士山ごみ減量大作戦

令和7年度 富士山みがきあげ作戦
事務局のメールアドレスの変更について
【正会員向け】ふじさんネットワークの
会員活動補助事業の募集について



ふじさんネットワーク 2026年3月 vol.72

編集・発行 **ふじさんネットワーク事務局**

静岡県くらし・環境部環境局自然保護課内 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

電話:054-221-3498 ファックス:054-221-3278

E-mail:info@fujisan-net.gr.jp URL:https://www.fujisan-net.gr.jp/

ふじさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 増澤 武弘
(特定非営利活動法人静岡自然環境研究会理事長・静岡大学客員教授)
- 会員数 578団体・個人(令和8年2月28日現在)

※本書の作成には、マックスパリュウ東海株式会社からの寄付金が使われています。

美しい富士山を、未来の子どもたちに

ふじさんネットワーク

FUJISAN NETWORK

2026.3

vol.

72

CONTENTS

- 03 〔巻頭特集〕
多面的な富士山の魅力を伝える
メディアの役割
株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社
東部総局長 嶋 晃司さん
- 05 令和7年度富士山のごみ持ち帰り
マナー向上キャンペーン
根原県有地維持管理・保全活動体験
- 06 令和7年度富士山ごみ減量大作戦
令和7年度富士山みがきあげ作戦
- 07 事務局のメールアドレスの変更について
〔正会員向け〕
令和8年度ふじさんネットワークの
会員活動補助事業の募集について
- 08 「ふじさんネットワーク」
会員募集中!

表紙の写真



富士市 桜咲く潤井川から見た富士山 出典『PIXTA』

巻頭特集

多面的な富士山の魅力を伝えるメディアの役割

今回は富士山の開山期に合わせて富士山臨時支局を開設する株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社の東部総局長 嶋 晃司さんにインタビューしました。



株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社 東部総局長 嶋 晃司さん

早速ですが、嶋東部総局長の考える、東部地区の魅力を教えてください。

嶋 東部総局長 はい。ご存じのとおり東部地区は東京に近いことから、産業が集積する要素が多くポテンシャルの高い地域です。昨年も、弊社が政策提言団体の一つである「サンフロン」21懇話会にて「東京100km圏内の他都市との地域間競争に勝ち抜く」というテーマで、東部地区の企



富士山臨時支局員は富士山周辺の支局から3名、写真記者1名の計4名で構成される。(写真提供: 静岡新聞社)

業経営者の方とさまざまな意見交換を行いました。県東部地区は医療や産業振興が大変盛んな地域でもあり、今後も発展することが期待されます。

「ふじさんネットワークのことはご存知でしたか？」

嶋 東部総局長 前任の東部総局長から、ふじさんネットワークの活動について聞いていました。昨年度にふじさんネットワーク幹事となりましたが、富士山に関わる団体はさまざまです。多くの方が参加していることに驚

きました。諸事情で都合がつかない場合を除き総会などに参加しています。ふじさんネットワークの活動や富士山に関する情報交換の場を通じて、活動参加者の意識の高さを実感しています。また、改めて富士山の魅力を身近に感じています。

「嶋東部総局長にとって富士山とはどんな存在でしょうか。」

嶋 東部総局長 私は静岡市出身で、高校の時は自転車通学していました。静岡市の方はご存じかもしれませんが、冬の寒い朝にちょうど駿河

大橋から綺麗な富士山が目前に見えますね。その時初めて「本当に富士山は美しいなあ」と感じました。この時の感動は今でも鮮明に覚えています。もちろん、東部にいれば富士山が雄大に見えるのですが、駿河大橋から見る富士山は見映える程良い距



嶋東部総局長が「程よい距離感で望むことができます。」という静岡市の国道一号駿河大橋からの富士山。(令和7年12月撮影)

「嶋東部総局長にとっての富士山の印象がすごく良くわかりました。次に富士山臨時支局についてお話

離感といましようか。本当に印象深いです。みなさんそれぞれ富士山が見えるお気に入りのスポットがあるかもしれませんが、私の中での「ベストオブ富士山」は駿河大橋から見る富士山ですね。
また、若い頃はスキーをしていましたが、山梨県に向かう際、朝霧高原から見た富士山は畏敬とか畏怖の念を抱かせるものでした。その後富士山の取材活動でも知りましたが、富士山が信仰の対象であるということに改めて実感しました。日中と夜に見る富士山を対比すると、愛でるだけでなく多面的な魅力があるものだなと感じました。

「嶋東部総局長にとっての富士山の印象がすごく良くわかりました。次に富士山臨時支局についてお話

富士山憲章 (行動規範)

- 1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
- 1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
- 1. 富士山の自然環境への負担を減らし、人との共生を図ろう。
- 1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
- 1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

静岡県・山梨県

を聞かせてください。どのような経緯で開設されたのでしょうか。

嶋 東部総局長 富士山臨時支局は2006年に開設し、登山者の話題やニュースを報道しています。当時は富士山の世界文化遺産登録を推進する活動が静岡・山梨両県の官民協働で進められており、その助となるために始まった活動です。

毎年注目を集める富士山に常駐し、ここでしか取材できない話題や美しい写真を撮影、掲載することで、これまで読者からの高い評価を得てきました。さらに、最近ではインターネットを通じて、県外の利用者からも非常に良く読まれるコンテンツになっています。近年は山梨日日新聞社と連携し、同時期に臨時支局を展開しているほか、合同で登山者アンケートを実施する取り組みも進めています。今後はそのような活動を増やし、富士山を巡る出来事や課題について、より深く掘り下げて報じていくことを検討しています。

「富士山の臨時支局員はどのように決定していますか？」

嶋 東部総局長 現在は東部総局、および富士山周辺の支局（御殿場、富士宮、富士）から3名、写真記者1名の計4名を選ぶケースが多いです。必ずしも東部総局の者が行くとはいえず、静岡新聞社の本社から選抜するケースもあり希望者がいる場合は考慮します。以前は政治部、どちらかというところの記者が行く傾向がありました。

「そのようなのですか。富士山臨時支局を開設して地域の方の反応はどのようなものがありますか？ また今後、富士山臨時支局」



富士山臨時支局開設の新聞記事(写真提供:静岡新聞社)

をどのような方向へ発展させていくのか教えてください。

嶋 東部総局長 新聞記事の反響、富士山臨時支局のSNSを含めて、私の肌感覚ではポジティブな印象を受けています。反応の大きさを鑑みて、引き続き富士山臨時支局を継続する方針です。静岡の人はもとより日本の皆様が「富士山が好き」として大変嬉しく思います。富士山自体が注目されているので、今後も工夫を凝らして新たな取り組みとして富士山臨時支局の活動を発展させていきたいです。



左:右下:原稿執筆中(写真提供:静岡新聞社)

記者たちの取材風景の一コマ。

お疲れさまでした!(写真提供:静岡新聞社)

「ありがとうございます。」

最後に富士山を守り活かしていくために、皆様へメッセージをお願いします！

嶋 東部総局長 そうですね。私は富士山も好きですがそれだけではなく、仏像や巡礼の旅も楽しんでいきます。世界遺産や文化遺産は昔から存在するもので、私はここに居てその恵みを受けている、過去から受け継がれてきたものを、今私達が預かっているのだと思っています。当たり前にあるように感じますが、実はそれはとても貴重なことです。そうした気持ちを持って富士山に接して欲しいと思います。

また、富士山を未来に託す・繋げるためには、その背景を知ることが大切だと考えています。富士山に対する信仰の心や、人に恵みを与えて

くれる自然環境も含めてです。富士山について学び、保全活動に参加するなど、たとえ小さなことでもみんなが積み重ねていくことが、富士山を守り未来につなげていくことになるかと思っています。

「本日は貴重なお話をありがとうございました。」

嶋 東部総局長 こちらこそ、ありがとうございました。

嶋 晃司
株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社 東部総局長
1968年生まれ。静岡市駿河区出身。1992年静岡新聞社・静岡放送に入社。入社後は情報システム局で主に県内自治体の基幹システムや病院の電子カルテシステム業務を担当。1999年に静岡新聞社・静岡放送情報システム局が分社化され株式会社SBS情報システムになり、在籍する静岡放送へ戻る。静岡新聞社・静岡放送東部総局業務部長を歴任し2024年4月から現職。



この年の臨時支局閉局前夜。ほっとした表情が印象的です。(写真提供:静岡新聞社)

REPORT 令和7年度富士山のごみ持ち帰りマナー向上キャンペーン

平成29年に大量のごみが登山道や山小屋周辺等に放置されたことから、平成30年から登山者にごみの持ち帰りを啓発するため、「ごみ袋を持参していない方に、イラストや多言語(12か国語)で、「ごみは持ち帰ることをデザインした「ごみ袋を手渡し、マナーの向上を図る「富士山のごみ持ち帰りマナー向上キャンペーン」を実施しています。今年度も、開山前の取組として、日本語学校や首都圏の大学に加えて、旅行会社、宿泊施設、レジャー施設等に、「ごみ持ち帰り」に関するチラシの配架やポスターの掲示、ツアー参加者への呼びかけを依頼しました。

また、開山後には、特に登山者が集中する週末を中心に、県内3登山口、水ヶ塚駐車場、JR御殿場駅シャトルバス乗り場で「ごみ持ち帰りの声かけ」「ごみ袋の配布を行いました。キャンペーンで実施したアンケート結果からは、「富士山はきれいだった」という意見が多い一方で、「ごみ袋を持参してきていない」という意見がまだ見受けられました。美しい富士山の景観を維持するため、引き続き登山者の皆様に「ごみを持参して持ち帰ってもらうように取組を強化していきます。」



ごみ袋



ポスター



ホームページ

NEWS×COLUMN×REPORT

REPORT 根原県有地維持管理・保全活動体験

朝霧高原にある根原県有地は、富士山麓を代表する自然的景観が広がり、草原特有の貴重な生物も生息しています。かつては、かやぶき屋根の材料や、肥料として草を刈ることに、多様な生物が暮らす草原が保たれていました。しかし近年、人と草原との関わりが減少し、自然素材の利用も少なくなっています。定期的な草刈りが行われないと、草原は森林へと遷移してしまい、そこに生息していた生物の居場所が失われてしまいます。そのため、当県有地では「維持管理作業」や「草原性植生保全活動体験」の活動に取り組んでいます。

「維持管理作業」は、森林への遷移を防ぐために定期的に実施する草刈り作業です。今年度は1ヘクタールを超える面積の草原を刈りました。根原県有地の広い草原で、場所を変えながら地道に作業を行っていきます。

「草原性植生保全活動体験」は、根原県有地の自然や維持管理の重要性を広く知っていただく



この草刈りで来年も見事なススキ原になります



どんな植物が見られるか植生調査をしました

くための体験活動で、今年度は令和7年10月18日(土)に、ボランティアの皆様や常葉大学社会環境学部の学生、合わせて37名に参加いただき開催しました。「保全活動体験」では、「草刈り体験」に先立ち「草原のセミナー」として、常葉大学大学院環境防災研究科の浅見教授と、同修士課程の増田氏から根原県有地の草原の重要性を解説いただきました。解説後には、「ススキ草原」と「外来植物が繁茂した箇所」で1メートル四方の範囲内にどんな植物が見られるか実際に調査を行いました。草原は、人の手が入らなければ維持できない自然です。「保全活動体験」は例年秋頃に参加者を募集していますので、皆様の御参加をお待ちしています。





令和7年度 富士山ごみ減量大作戦



「富士山ごみ減量大作戦」は、富士山麓の清掃活動をボランティアの皆様と行うイベントで、地元市町、静岡第一テレビ24時間テレビチャリティー委員会、地元企業、ふじさんネットワーク、静岡県が共催で毎年3回実施しています。



ごみあったよ!

今年度は、第一回目を6月28日(土)、第二回目を11月1日(土)に実施、第三回目を2月28日(土)に実施予定です。

第一回目は、富士市大淵・桑崎の国道469号線沿線において実施しました。ボランティア



第一回ごみ減量大作戦 参加者の皆さまと

A36名が参加し、可燃ごみ50kg、不燃ごみ10kgを回収しました。

第二回目は、裾野市須山の国道469号線沿線において実施しました。ボランティア30名が参加し、可燃ごみ100kg、不燃ごみ50kgを回収しました。

全体的に、ポイ捨てされたペットボトルや缶が多く見受けられました。

毎回、定員に達するのが早い人気の活動ですので、御参加いただけない場合もあります。参加希望の方は、早めにお申し込みください。



第二回ごみ減量大作戦 参加者の皆さまと



こんなに回収できました

NEWS × COLUMN × REPORT



令和7年度 富士山みがきあげ作戦



御殿場市で活動中

「富士山みがきあげ作戦」は、地元の企業や団体一般の参加者が協力して、富士山五合目より下の道路や公園のごみの状況を調査し、「ごみを捨てない・捨てさせない」方法を考える活動です。

参加者は、この趣旨に賛同・参画してくださる地元企業や団体、一般の皆様であり、ふじさんネットワークの会員でなくても参加できます。

富士山のすそ野の4市1町の富士山五合目より下の道路や公園を中心に、ごみの種類や場所を調べ、ごみを捨てさせない方法を考へて、活動風景などの写真とともに報告いただき、ふじさんネットワークホームページで公開してデータを蓄積しています。



富士宮市で活動中

令和7年度富士山みがきあげ作戦 (R8.2月現在)

| 団体名 | 延べ回数 |
|----------------------|------|
| キリンディスティラリー株式会社 | 4 |
| 株式会社虎屋 御殿場工場 | 2 |
| 森永乳業株式会社 富士工場 | 2 |
| UAゼンセン トリドールグループ労働組合 | 1 |
| キヤノン株式会社 富士裾野リサーチパーク | 1 |
| 共同印刷労働組合 | 1 |
| 認定特定非営利活動法人 富士山クラブ | 1 |
| 計 | 12 |



事務局の メールアドレスの変更について

会員の皆様からのお問合せに対応している、ふじさんネットワーク事務局のメールアドレスをセキュリティ強化のため、令和7年12月より以下のとおり変更しています。

なお、これまでのメールアドレスは、令和8年6月30日まで使用可能です。それ以降

は使用できなくなりますので御注意ください。

会員の皆様には、お手数をおかけしますが、新しいアドレスからのメールが受信できるように設定をお願いします。



【正会員向け】令和8年度 ふじさんネットワークの 会員活動補助事業の募集について

ふじさんネットワークでは、富士山憲章の周知定着を推進するとともに、富士山の環境保全活動を全国的な広がりを持って展開していくため、正会員の自然環境保全活動等を支援しています。

「正会員が実施し、公募等により、正会員以外の人も参加する活動」に対して、令和8年度の補助金の募集を4月1日から行

います。春先に参加者を広く募集するイベントを開催する予定のある正会員は、申請を御検討ください。なお、令和8年度会員活動補助事業の募集期限は令和8年12月25日までです。

※編集可能な様式は、ふじさんネットワークホームページに掲載しています。

ふじさんネットワーク事務局メールアドレス

これまでのメールアドレス
3776fuji@pref.shizuoka.jp
※令和8年6月30日をもって使用できなくなります。



新しいメールアドレス
info@fujisan-net.gr.jp



(参考) 会員補助事業制度の比較

| | 補助対象活動 | 補助額 | 事務手続 |
|------|--|------------|--|
| 新補助金 | 事業の新規・継続を問わず、要綱で定める活動、かつ公募等により、正会員等以外の者が参加する活動 | 上限 10万円 | 着手前 事前計画書提出 ▼ 変更があっても書類提出なし ▼ 事業実施 ▼ 完了後 交付申請書提出 ▼ 補助金支払 |
| 旧補助金 | 新規事業又は既存の事業予算額を拡大する事業で要綱に定める活動 | 上限 10万円 | 着手前 交付申請書提出 ▼ 変更があれば変更承認申請書 ▼ 事業実施 ▼ 完了後 実績報告書提出 ▼ 補助金支払 |
| 旧応援金 | 事業の新規・継続を問わず、要綱で定める活動 | 3万円 | 着手前 交付申請書提出 ▼ 応援金支払 |